

かんきょうしょうやくしましぜんほごかんじむしょ やくしませかいいさん
発行：環境省屋久島自然保護官事務所（屋久島世界遺産センター内）
〒891-3411屋久島町安房2739-343 TEL:46-2992 FAX:46-2977

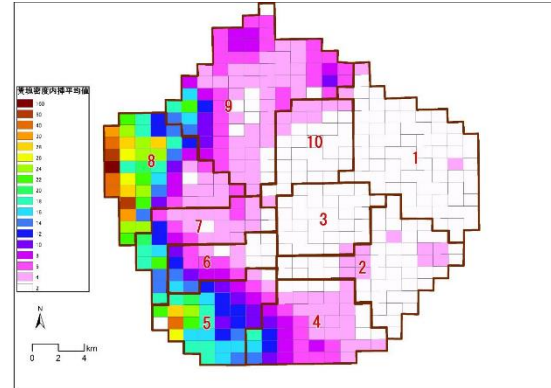


未来のために、いま選ぼう。

屋久島とヤクシカ ～ヤクシカとヒトの共生～

屋久島で生活していれば、ヤクシカを一度は目にしているかもしれません。島外から移住された方は、その小ささに驚かれたかもしれません。屋久島を表す時、「サル2万、シカ2万、ヒト2万」と言うほど、サルやシカをよく見ること示しています。また、島内の縄文時代の遺跡からシカの骨が出土しており、ヤクシカとヒトは、古くから関わり合って生活してきたことが分かります。

ヤクシカの頭数は、減少した時期もありましたが、近年は増加傾向にありました。そうした影響により、ヤクシカによる農林業や生態系、希少な植物への被害が深刻でした。そのため、行政機関や猟友会等が主体的に協力しながら、ヤクシカの個体数推定調査、ヤクシカによる生態系への



令和元年度の糞塊調査結果。糞塊密度でシカの生息密度を間接的に評価する方法。東部や高標高帯で糞塊密度が低く、西部や南西部で糞塊密度が高い。



シカに食べられたツラン（上）とヤクシカ（下）



影響調査、ヤクシカの捕獲、農地や林地、植生を守るための柵を設置する等し、計画的かつ科学的に順応的管理を行っています。順応的管理とは、計画がその目標を達成できているか、様々なモニタリング・調査によって検証し、その結果に合わせて柔軟に方策を修正する管理方法のことです。そのような管理の中で、今年度は、森林更新への影響が危惧される世界遺産地域の西部地域の一部で捕獲を検討しています。これまでの様々な対策によって、ヤクシカによる被害の緩和や生息頭数の減少が見られる地域も徐々に現れています。

ヤクシカは、古くからヒトと共生してきた動物で、自然資源、観光資源でもあります。ヤクシカや屋久島の自然に対する多様な価値観があるとは思いますが、ヒトがヤクシカを順応的に管理することは、ヤクシカとヒトの共生の形といえるかもしれません。

屋久島で登山をされる方へ

登山者への呼びかけ（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策）

屋久島での登山をご計画いただき、誠にありがとうございます。
登山をする際は、新型コロナウイルス対策として、次の点についてどうぞご協力ください。

- 登山中の安全確保のために当面の間、
- できるかぎり、**日帰り登山**を心がけましょう。
- **登山届**を必ず提出しましょう。
- **体調不良時**は、登山を止めましょう。
- 登山中、**人との間隔**を空けましょう。
- **マスク、消毒液、除菌シート**等をご持参・ご活用ください。

感染予防に努め、登山を楽しんでください。

令和2年6月19日

屋久島山岳部保全利用協議会

昨年度末以降、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、各地で外出自粛やイベント開催の中止・延期の措置等がとられています。登山の世界でも、山小屋などが密な環境になることや救助時に感染拡大のリスクがあることなどから、国内の主要山岳団体によるガイドラインの作成や、本州の有人山小屋での今年度の営業自粛・宿泊人数制限などが行われています。

屋久島でも、山岳部利用の関係団体（官・民）で構成される「屋久島山岳部保全利用協議会」において屋久島で登山をされる方々に対し、登山時に協力していただきたいことを登山口等で呼びかけています。（左図参照）

みなさまの周りでも登山する方がいれば、この呼びかけをご案内いただければ幸いです。各々が自分にできる防止策をとることで、コロナ禍が収束し、登山道で笑顔で挨拶を交わし合えることの、いち早い実現を願うばかりです。

令和2年度第1回自然に親しむ集い

～海辺の素材でネイチャークラフト！～

日時 2020年10月4日(日) 8:30～12:40

※新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては中止いたします。

場所 集合：栗生塚崎海岸サゴシ浜（青少年旅行村をに入って進みT字路を左折）
解散：栗生生活館
活動：栗生塚崎海岸（クイズ・ビーチコーミング）/ 栗生生活館（クラフト体験）

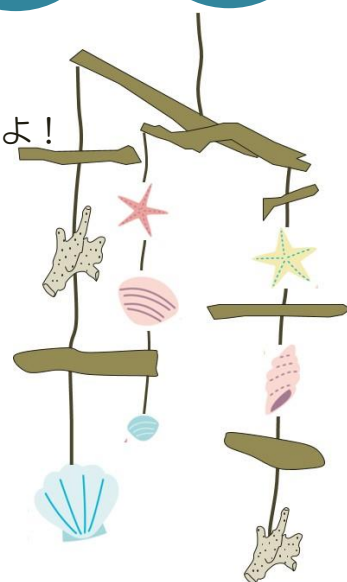
対象

- 小学生以上（小学4年生以下は保護者同伴）
- 現地集合解散できる方
- 海岸と生活館間の移動手段（車）がある方

参加費
100円

定員
15名
(先着順)

貝殻、サンゴ、流木、木の実、シーグラス…海辺には様々なものが漂着しているよ。浜を歩いてお気に入りの漂着物を拾い集め（ビーチコーミング）、世界に一つだけのフォトフレームやモビールを作ってみよう！海の自然や漂着ゴミに関するクイズもあるよ！



申込方法

参加者全員の①氏名②年齢③性別④住所⑤連絡先⑥妊娠中の方や持病をお持ちの方など特別な配慮の必要性、を明示の上、電話・FAX・メールのいずれかの方法で下記までお申込ください。

【参加申込・問合せ先】

環境省屋久島自然保護官事務所
鹿児島県熊毛郡屋久島町安房2739-343
TEL:0997-46-2992
FAX:0997-46-2977
E-mail:RO-YAKUSHIMA@env.go.jp

【募集期間】

2020年9月11日(金)～20日(日) 17時
※定員に達し次第募集を締め切ります。
※参加要件を十分に理解した上で、申込をお願い致します。

【参加要件】

- 小学生以上対象。小学4年生以下は保護者同伴。
- 現地集合解散できる方。
- 海岸と屋内間の移動手段（車）がある方。
- 本行事の中で撮影した写真を、ホームページやパンフレット等に使用させて頂く場合があります。
- 当日は、参加同意書および健康チェックシートを記入頂きます。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、手指の消毒（環境省で準備）、マスクの着用（熱中症対策が必要な場合を除く）を必須とします。
- 当日朝、自宅で検温を行い、発熱、風邪の症状のある方はご参加頂けません。
- 今後の感染拡大状況によっては、開催を急遽中止する場合があります。

【服装】

体温調節できるよう脱ぎ着できる服装、帽子、マスク、靴（サンダル不可）

【持ち物】

飲み物、タオル、袋（浜で集めた素材を入れるもの）、軍手、クラフトに使用したい材料や道具があれば、常備薬、健康保険証コピー等

【当日の連絡先】

屋久島自然保護官事務所公用携帯
090-5743-8269
(当日以外は、左記問合せ先へ)

【注意事項】

- 中止の場合は10月3日(土)18:00までに電話またはFAXで連絡します。
- 当日雨天の場合は、浜に集合した後、海でのビーチコーミングは中止し、屋内へ移動します。クラフトはあらかじめスタッフが用意した素材を使用します。